

令和5年度 財政状況をお知らせします

問 財政課 ☎76-8113

(令和6年3月31日現在)

予算の執行状況や財産、地方債の現在高など、市の財政状況をお知らせします。
※各予算の執行状況は令和6年3月31日現在の数値です。また、各表の金額は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計などと一致しない場合があります。

人口	83,816人
世帯数	37,287世帯
面積	21.03km ²

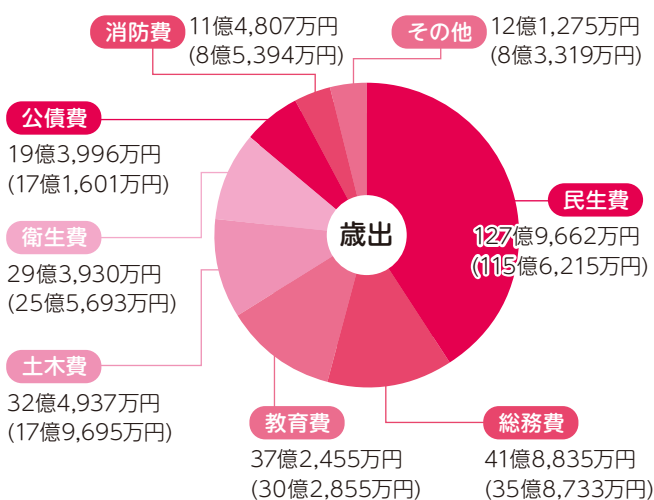
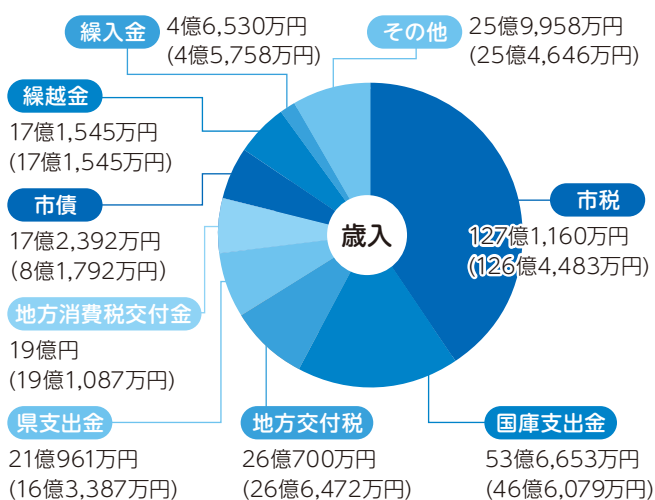
一般会計の執行状況

歳入

予 算 額 311億9,897万8千円
収入済額 290億5,247万5千円(収入率93.1%)

歳出

予 算 額 311億9,897万8千円
支出済額 259億3,505万2千円(執行率83.1%)



※構成比は予算ベース。収入(支出)済額をカッコ書き

特別会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険	71億9,855万円	65億6,444万円	91.2	68億1,427万円	94.7
土地取得	3億4,400万円	1億9,579万円	56.9	1億1,523万円	33.5
旭平和墓園事業	7,027万円	6,930万円	98.6	5,346万円	76.1
介護保険	62億4,763万円	61億1,249万円	97.8	56億 622万円	89.7
後期高齢者医療	14億8,834万円	12億4,122万円	83.4	12億2,709万円	82.4

企業会計の執行状況

区分	水道事業		公共下水道事業	
	予算額	執行済額	予算額	執行済額
収益的	収入	15億9,052万円	16億 802万円	20億4,193万円
	支出	14億3,904万円	13億3,747万円	19億9,255万円
資本的	収入	3億5,563万円	1億6,837万円	15億3,950万円
	支出	8億6,577万円	6億6,287万円	20億3,042万円

市の会計ってどんな種類があるの?

一般会計：福祉、教育、土木、消防など、市の行政運営の基本的な事業を行う会計
特別会計：一般会計から特定の歳入歳出を区分して、特定の事業を行う会計
企業会計：独立採算制を原則に住民サービスを提供し、企業会計方式で経理を行う会計



財産の現在高(前年度末からの増減をカッコ書き)

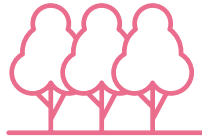
建物

191,654.36㎡
(+20.62㎡)



土地

4,122,447.41㎡
(▲12,240.76㎡)



基金

54億9,673万円
(+7,429万円)
うち財政調整基金
31億9,130万円
(+2億4,833万円)



基金とは？

特定の目的のために資金の積み立て、運用を行う“市の貯金”。財政調整基金は特定の目的を持たず、経済不況による税収入の減少や災害発生などの対応に備えて積み立てています。

地方債の現在高

会計名		令和5年度末	前年度末からの増減
一般会計		182億9,320万円	▲6億3,768万円
特別会計	土地取得	2億4,362万円	▲1億6,031万円
	旭平和墓園事業	3,735万円	▲623万円
企業会計	水道事業	3億2,230万円	▲3,851万円
	公共下水道事業	94億8,175万円	+3億4,734万円
合計		283億7,821万円	▲4億9,539万円

地方債の発行状況

区分		目的	発行額
一般会計債	総務債	渋川福祉センターの空調改修	1,210万円
	民生債	児童館の空調改修	2,200万円
	土木債	道路、公園、雨水排水施設の整備や区画整理、市街地再開発など	4億9,560万円
	消防債	名古屋市等との共同指令センター整備	6,240万円
	教育債	小学校の施設改修や総合体育館の空調整備	4億6,540万円
	臨時財政対策債	地方財政対策上の財源不足に対して市が発行する地方債。返済額は後年度の交付税に算入される。	1億9,282万円
公共下水道事業債		下水道管渠や浄化センターの整備	9億5,160万円
合計			22億 192万円

一時借入金の状況

会計名	令和4年度末残高	令和5年度借入額	令和5年度償還額	令和5年度末残高
公共下水道事業	—	2億円	2億円	—

※一般会計、特別会計、水道事業会計は、令和5年度中の一時借入金がありませんでした。

地方債とは？

公共施設や上下水道など、長期にわたって使用する施設の整備費用を借り入れる“市の借金”。長い期間をかけて返済することで、世代間の負担を公平にする役割を持ちます。

一時借入金とは？

現金不足の発生時に、不足を補うために借り入れるもの。原則として年度内に返済します。